取扱説明書　(ダウンライト)

MD20370-01　2009.0608

保管用

MD20370・20371・20372・20373

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

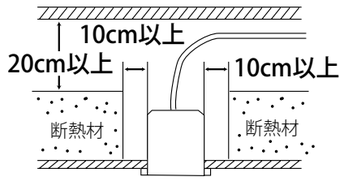
施工者様へのお願い

器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

安全に施工していただくために

⚠警　告

●この器具は一般屋内用天井埋込照明器具です。床や壁に取付けたり、下記の使用環境、条件では使用しないでください。**感電・火災・落下の原因**となります。
- 周囲温度が 35℃以上の所
- 屋外の水のかかる所や、風呂場など湿気の多い (湿度 85% 以上) 所
- 振動・衝撃の激しいところや、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
- 粉塵の多い所



●器具の施工は取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、**火災・感電・落下の原因**となります。
●器具を改造しないでください。**火災・感電の原因**となります。
●断熱材や防音材を器具にかぶせないでください。器具の過熱により、**火災の原因**となります。

⚠注　意

●器具に表示された電源電圧の± 6% 以内で使用してください。 **火災・感電の原因**となることがあります。
●器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示にしたがって正しい向きに取付けてください。**火災や落下の原因**となります。
●スプリンクラーなどの防火設備に器具や電球(ランプ)の熱が影響しないように施工してください。**防火設備の誤作動などの原因**となります。

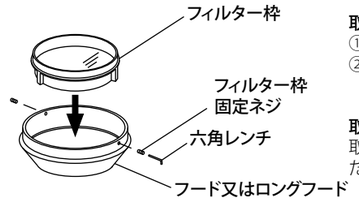
■付属品　商品には下記の物が同梱されています

●取扱説明書×1

■オプション装着方法　図は抽象化した共通図です

《 ロングフードOP01174(別売)を取付ける場合 》

1.フードを取外す。
●裏面フードの脱着参照
2.フードからフィルター枠を取外しす。
●右図参照
3.ロングフードにフィルター枠を取付ける。
●右図参照
4.フィルター枠を装着したロングフードを取付ける。
●裏面フードの脱着参照

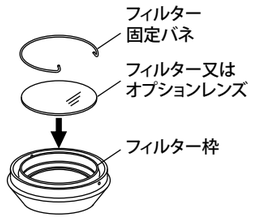


取付け
①フィルター枠をフードに入れる。
②フィルター枠固定ネジ(2箇所)で確実に固定する。

取り外し
取り外しは上記と逆の手順で行ってください。

《 オプションレンズ(別売)を取付ける場合 》

1.フードを取外す。
●裏面フードの脱着参照
2.フィルター枠からフィルターを取外す。
●右図参照
3.フィルター枠にオプションレンズを取付ける。
●表適合オプション一覧参照
●右図参照
4.フード又はロングフードを取付ける。
●裏面フードの脱着参照



取付け
①フィルター又はオプションレンズをフィルター枠に入れる。
②フィルター固定バネでフィルターを固定する。

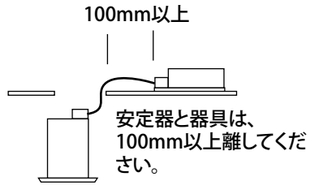
取り外し
取り外しは上記と逆の手順で行ってください。

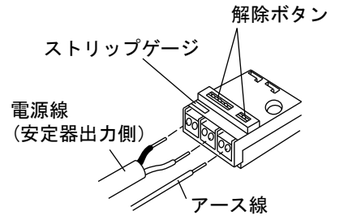
適合オプション一覧　(別売)

オプション	品　番
ロングフード	OP01174
スプレットレンズ	OP01177
拡散フィルター	OP01178
UVカットフィルター	OP01179

■取付方法　図は抽象化した共通図です

1. 取付け前の確認。
●器具重量や電球(ランプ)交換などの器具の保守・点検の際にかかる力に十分に耐える様、取付け部の強度を確保する。
2. 天井に埋込穴(φ150)を開ける。
3. 付属の安定器を設置し器具と接続する。
●下図参照
●安定器と器具は100mm以上離してください。
●この時、必ずD種接地工事を行ってください。





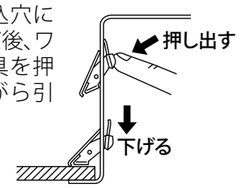
電源線(安定器出力側)とアース線の外部被覆をストリップゲージに合わせて剥ぎ取り、確実に差し込む。
●差し込みが不十分な場合接触不良により、火災の原因となります。
●外す時は、解除ボタンにマイナスドライバーなどを差し込み、電源線を引っ張って下さい。
Cuφ1.6　φ2.0専用

4.補助反射板を取外す。
●下図参照

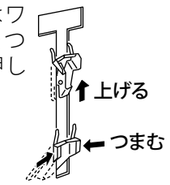
補助反射板を引き抜き3点の固定バネより補助反射板を取外す。

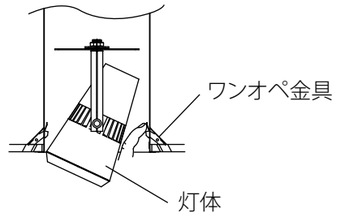
5.本体を取付ける。
●下図参照

器具を埋込穴に差し込んだ後、ワンオペ金具を押し出しながら引き下げる。



外す時はワンオペをつまんで押し上げる。





本体取付けの際は灯体を引き出し、少し傾けて行ってください。

6.補助反射板を取付ける。
●取付けは 4 と逆の手順で行ってください。
7.電球(ランプ)を確実に取付ける。
●本体表示に従って指定された電球(ランプ)を使用してください。指定以外の電球(ランプ)を使用すると、**火災の原因**となることがあります。
●裏面電球(ランプ)交換参照
●裏面フードの脱着参照
8.照射角度を調節する。
●裏面 可動範囲参照

MD20370-01　2009.0608

安全にご使用いただくために

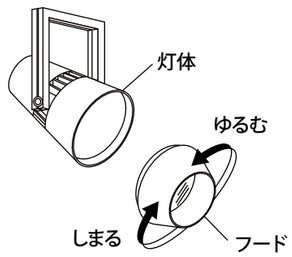
⚠警　告

●器具や電球 (ランプ) を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。**火災・感電の原因**となります。
●電球 (ランプ) 交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球 (ランプ) を使用してください。指定以外の電球 (ランプ) を使用すると、**火災や器具故障の原因**となります。
●器具を改造しないでください。**火災・感電・器具故障の原因**となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電器店・工事店に修理をご依頼ください。

⚠注　意

●電球 (ランプ) 交換や、お手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**やけど・感電の原因**となることがあります。
●電球 (ランプ) と商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示にしたがって十分な距離をとってください。商品の退色だけでなく、**火災の原因**となることがあります。

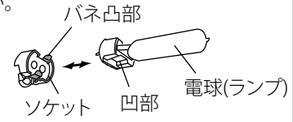
■フードの脱着



取り外し
灯体を固定しフードを反時計回りに回転させ取外す。
取付けは逆の手順で行ってください。

■電球 (ランプ) 交換

※必ず電源を切ってから行ってください。
●電球(ランプ)の交換は、電源を切り器具の温度が下がってから行ってください。
●電球(ランプ)交換の際には、本体表示にしたがって指定された電球を使用してください。

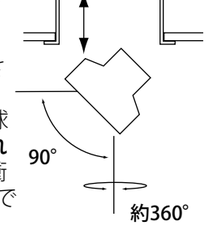


取り外し
電球(ランプ)をソケットからまっすぐに引き抜いてください。
取付け
電球(ランプ)をまっすぐソケットに差し込み、バネ凸部が、ランプ凹部に入るように取付けてください。

■可動範囲

下図の可動範囲内でご使用ください。

●点灯中にやむを得ず照射角度の調整をする際は、**やけど防止のため**に布製の手袋などをしてください。
●点灯中は電球(ランプ)が**切れやすい**ので、衝撃を与えないでください。



■器具の寿命

●照明器具には寿命があります。設置して 10 年 (使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。) 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が短くなります。

■器具の保証

●この商品の保証期間は 1 年間です。ただし、安定器は 3 年間です。ランプ・グロー点灯管等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログ及びホームページの最新版をご参照ください。
●保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。
●弊社はこの照明器具の補修用性能部品 (電気部品) を製造打ち切り後、6 年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

■器具の点検

●1 年に 1 回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3 年に 1 回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、**火災・感電・落下の原因**になります。

■器具のお手入れ

●汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行なってください。**感電・やけどの原因**となります。石鹸にひたした柔らかい布を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・変質の原因**となります。

お客様相談窓口
マックスレイ株式会社
http://www.maxray.co.jp
東京　03-3791-2711
大阪　06-6967-0123
名古屋 052-252-9556
福岡　092-431-7824

MEMO